



山形 弘隆 先生が

日本精神神経学会学術総会 優秀発表賞を受賞しました

日本精神神経学会学術総会 優秀発表賞は、学術総会時にすぐれた演題を若干数選考し、授与する賞です。第9回（2022年度）【第118回学術総会部門】での受賞となりました。

山形 弘隆 先生（山口大学医学部附属病院）

2-P18-1

「EGUIDEプロジェクトによる統合失調症患者・うつ病患者に対する外来処方の変化」

### 【研究概要】

EGUIDEプロジェクトでは、全国の精神科医に対してガイドラインの講習を行っており、講習前後の治療行動変化の指標として処方調査を行っている。今までの処方調査は急性期治療が中心の入院患者に対して行われており、比較的症状が安定している外来患者に対する処方が、講習の前後で変化するかどうかは不明であった。

本研究では山口大学医学部附属病院精神科神経科において、継続的に外来通院している統合失調症患者、うつ病患者における処方調査を行った。

処方された向精神薬の種類数とBZ受容体作動薬の量には有意な正の相関があり、多剤併用が行われている患者ほどBZ受容体作動薬量が多くなることが示唆された。以上のことから、比較的症状が安定した外来患者においても、EGUIDE講習の受講により、治療ガイドラインが推奨する治療の実施率が向上することが示唆された。

